



KOBE KAISEI HOSPITAL

神戸海星病院ニュース

副院長就任のご挨拶



副院長・内科部門長

やぶうち いわお
藪内 以和夫

この度、神戸海星病院の副院長を拝命いたしました内科の藪内以和夫(やぶうち いわお)です。

2007年にご縁があって、この病院に来させていただくことになりました。4年間ではありますが、少しずつ、診療させていただく患者さんの数も増えてきたと感謝しております。同時に、この病院の持つ特性、課題なども学んできたつもりです。

阪急六甲駅、JR六甲道駅周辺のお店も、かなり探検してきました。小さくても光っているお店がある。これを目指したいものです。

神戸市の灘区、東灘区、中央区周辺の地理、医療環境にも慣れてきました。神戸市は横に細く長い、そして海と山が近くです。

2年ほど前、深夜に救急で入院された患者さんの奥さまをご自宅まで送らせていただいたことがあります。深夜の3時くらいでした。すぐ近くですと言われますがタクシーがありません。私も当直の引き継ぎが終わったところだったので、ついでに送って差し上げることにしました。「伯母野山」ですと言われました。病院のすぐ上の様であった気がしますが、何と急な坂道でした。停車しても上を向いた感じで、車のドアの開けにくかったこと、帰りに切り返しに苦労したことが印象的でした。灘区でも、山側はかなり急な傾斜です。

内科の中では、週3回の外来診療、入院患者さんの受け持ち病棟業務、そして超音波検査などを担当しています。

これからは、新病院開設にご尽力なさいました立石院長、伴副院長をサポートして、病院の健全な運営が持続できますように頑張っていきたいと考えています。

また、診療面では、診療部長になって頂いた金田外科部長と協力して、この地域の方々に信頼していただける体制を作っていきたいと思っています。

どうぞ、これからもよろしくお願ひ申し上げます。

看護部長就任のご挨拶

しもで かずよ
看護部長 下出 和代

2011年4月1日付けで神戸海星病院の看護部長に就任いたしました。神戸海星病院の開設140周年という記念すべき年に就任したことは大変光栄に思っています。

病院の建物は2006年に新しくなりましたが、地域に根ざした病院として旧病院のときからずっと来ていただいている患者様が多くおられます。そのような患者様から、「海星病院は変わった。前はもっと良かった」というお声を時々耳にします。

変わらないといけない部分と、変えてはいけない部分の見極めは難しいと思います。2011年度神戸海星病院看護部は、『めざせ “みえる看護”』をスローガンに、患者様お一人お一人が、どんな看護を受けているか分かるように、誰に対しても見えるように表現することを目標にしています。

この記念すべき年にあたり、神戸海星病院の看護の心を構築するためにリーダーシップをとるのが私に課せられた役割だと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

〈4月 新任常勤医師のご案内〉

☆内科

塩田 修三 医師

診察日(曜日)

月・火・木(午後)

専門

内科一般(糖尿病)

☆外科

政井 陽子 医師

水

消化器外科

☆整形外科

川北 晃平 医師(医長)

火・金・土

整形一般

☆眼科

田口 浩司 医師(部長)

月・水

角膜疾患・眼科一般

近藤 仁美 医師(医長)

月・木

眼科一般

下山 剛 医師

眼科一般

前田 祥史 医師

眼科一般

☆麻酔科

梶田 一郎 医師(部長)

中村 武人 医師(医長)

神戸海星病院ニュース 4月・5月合併号 2011年 5月 1日 発行

医療法人財団 神戸海星病院

〒657-0068 神戸市灘区篠原北町3-11-15 <http://www.kobe-kaisei.org/>

TEL 078 (871) 5201(代表) 責任者 辻本 武志 編集責任者 森元 秀敏